

# 年々身近になっていく鳥獣被害 その実態と対策とは？



イノシシに荒らされた田んぼ、  
臭いの付いた米は売れない！

近年、少子高齢化による人口減少が進む中、里山の荒廃、遊休農地や空き家の増加などの社会環境の変化も相まって、鳥獣被害は年々増加しています。

このような状況の中、鳥獣被害問題は農作物被害のみならず、市民生活にとっても大きな影響を与えています。特に、イノシシの増加は稲作地帯にとって大変な脅威であり、被害対策のほか資源の活用や保全など総合的な対策が望まれるところです。

そこで、より多くの市民から鳥獣被害の実態と対策について知っていただくために本研修会を開催しますので、ふるってご参加ください。

## 鳥獣被害対策研修会

期日／令和3年7月17日(土)

時間・会場 ※第一部又は第二部のみ参加可。 ※詳しい研修内容やスケジュールは、裏面をご覧ください。

### ～第1部～ 現地研修 ※参加希望者のみ

地域ぐるみの獣害対策の取り組みについて

【時間】9:30～11:30(受付9:00～)

【集合場所】上三光集会場(新発田市上三光793-3)

### ～第2部～ 会場研修

講演&パネルディスカッション

【時間】13:15～17:00(開場12:45～)

【会場】生涯学習センター講堂(新発田市中央町5丁目8-47)

### ●募集定員／100名程度

※コロナ対策ガイドラインにより定員になり次第に締め切り。ただし、定員に達した場合、会場研修はネット配信でご覧いただくことが可能です。

### ●研修費／1,000円

※一部または二部の会場でお支払いください。  
※研修会にはマスクの着用をお願いします。また、発熱のある方の参加はご遠慮ください。

### 《問い合わせ・申し込み》

下記の電話またはメールでお申し込みください。

電話:090-8080-1349

加治川ネット21事務局

E-mail:kjn21@ml.shibata.ne.jp



▲申込先QRコード

主催／  NPO法人 加治川ネット21

共催／新発田地域農業振興協議会・新発田市鳥獣被害防止対策協議会

後援／新発田市

## 第1部

### 【現地研修】 ※参加希望者のみ

#### 上三光集落における地域ぐるみの獣害対策の取り組み

(9:30～11:30)

#### ■ 研修内容

平成30年鳥獣対策優良活動表彰・農村振興局長賞（被害防止部門(団体)）を受賞した「上三光農村環境保全・清流の会」が主体となった地域ぐるみの獣害対策について見学



▲集落環境診断による対策の合意形成

## 第2部

### 【会場研修】

#### 講演&パネルディスカッション (13:15～17:00)

#### ■ 講演 (13:20～15:15)

##### 「鳥獣被害の現状と対策について」

講師：山本 麻希

国立大学法人 長岡技術科学大学 准教授  
NPO法人 新潟ワイルドライフリサーチ 代表  
(株)ういるこ 代表取締役社長  
環境省 鳥獣保護管理プランナー

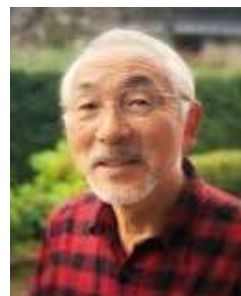


講師／山本 麻希

##### 「鳥獣被害対策における集落の取り組みについて」

講師：小柳 繁

上三光農村環境保全・清流の会 代表  
令和2年度 農水省ディスカバー農山漁村の宝「個人部門」選定



講師／小柳 繁

##### 「新潟県の取り組みについて」

講師：新潟県鳥獣被害対策支援センター

#### ■ パネルディスカッション (15:25～17:00)

〈コーディネーター〉 山本 麻希

〈パネリスト〉

国の政策について：浅野 将人（北陸農政局農村環境課・課長）

県の計画について：新潟県鳥獣被害対策支援センター

市の対策と実態：下妻 兵栄（新発田市農林水産課・課長補佐）

地域の取り組み：倉島 静雄（川東地区鳥獣被害対策協議会・会長）

集落の取り組み：千代 勝一（荒川地区有害鳥獣対策協議会・副会長）

集落に暮らして：片山 卓哉（新発田市地域おこし協力隊）

